

平成 20 年度第 1 回千歳市入札等監視委員会議事概要

平成 20 年 9 月 12 日(金)14 時 ~ 15 時 30 分

千歳市役所議会棟第 3 委員会

1 開 会

2 総務部次長あいさつ

3 委員長選出

4 委員長あいさつ

5 審議

(1) 抽出案件の入札経緯等の説明

平成 19 年 12 月 1 日から平成 20 年 7 月 31 日までの期間に契約した工事 8 件、設計業務等 2 件について、各契約担当課長から入札経緯等の説明を行った。

(2) 審議

別紙審議内容のとおり。

6 その他

(1) 指名停止措置状況について

平成 19 年 12 月 1 日から平成 20 年 7 月 31 日までの期間に行った指名停止措置について、契約管財課長から報告を行った。

(2) 入札方法別工事発注状況等について

平成 17 ~ 19 年度に係る入札方法別発注状況の金額ベース、件数ベース及び平成 19 年度業者別受注状況について報告を行った。

(3) 次回の日程等について

次回の委員会は、平成 21 年 1 月頃を開催することとし、当番委員は、宇土澤に決定した。

7 閉 会

審議内容

工事名：北栄団地建替工事17号棟（建築）

質疑・意見等	回 答
・市は入札時に見積内訳書の提出を常に求めるのか。	・常に提出を求めている。
・契約保証金は免除となっているが、求める場合は何%か。	・10%である。

工事名：20．千歳市浄化センター拡張工事(土木)

質疑・意見等	回 答
・埋戻土より掘削土の方が2倍くらい多いが、余った土の処理はどうしているのか。	・他の公共工事で利用している。また、埋め戻しに適さない一部の土については、環境センター内にある千歳市スラッジセンター建設予定地に運搬している。
・余った土の処理費用はかかるのか。	・運搬費のみである。

工事名：駒里12号道路舗装工事

質疑・意見等	回 答
・舗装は新設なのか。それとも以前あったものを舗装し直すのか。	・全く道路のない場所に新設するものである。

工事名：19．祝梅川3-1号幹線下水道工事

質疑・意見等	回 答
・下水道管152.37mのうち、どうして80.85mを再利用するのか。	・下水道管が新国道337号のルートの一部にかかり、橋脚部分の邪魔となるため、迂回させなければならぬことから、撤去した既設管80.85mを、迂回する部分に再利用している。

・再利用する 80.85mの管は、延長 152.37mの中に含まれているのか。	・再利用する 80.85mの管は、延長 152.37mの中に含まれているが、材料費には含まれていない。
---	---

工事名：20．千歳市浄化センター拡張工事(土木)

工事名：19．祝梅川3 - 1号幹線下水道工事

工事名：20．1工区左岸1号幹線下水道工事

質疑・意見等	回 答
・今回抽出した水道局の工事3本について、予定価格と入札価格が他の工事と比べて極めて乖離しているが、予定価格の算定については適切か。	・下水道に係る積算の基準は、国土交通省の標準積算基準の歩掛に基づいている。このうち、人件費については、国土交通省から公表されている北海道地区の賃金に基づき、一般的な資材については、北海道からの通達に基づいて積算している。また、特殊な資材等については、市独自で製造メーカー等から見積徴取を行い、価格を決定しており、適正と考えている。
・国土交通省の取扱要領に従っているということは、北海道も沖縄県も同じ歩掛を使っているということか。また、単価は北海道の基準を使っているとのことだが、稚内市も千歳市も一緒の単価になるのか。千歳市の独自性はどこにあるのか。	・コンクリートや骨材等の資材によっては、千歳・恵庭地区、札幌地区、稚内地区等、各地区の単価に分けられている。また、全道同一価格の資材等については、北海道からの通達に基づき積算している。

工事名：いずみ団地建替工事1号棟(給排水)

質疑・意見等	回 答
・当該工事は新築なのか。	・旧ブロック造平屋を解体し、新規に建て替える工事である。

工事名：焼却処理場1号炉自動制御設備工事

質疑・意見等	回 答
<p>・当該工事は、計量システムやデータ処理等のソフト関係の設備工事なのか。また、前回の工事はいつか。</p>	<p>・その通りである。前回のダイオキシン対策工事は、5年前に施工している。今年度においては、4月にオンライン異常やACCシステムエラー等、3回の故障が起き、その後も電源供給不可等の故障が頻繁に起きたために施工した。</p>
<p>・5年で故障するのは早いのではないか。</p>	<p>・焼却のデータ処理システムは、独自の完璧な空調がなされており、また、24時間連続365日稼働の状態であることもある。</p>
<p>・5年前の施工に問題がなかったのか。</p>	<p>・道内自治体の同種施設においても、同様に傷みが出ていると確認しており、問題がないと考えている。</p>
<p>・ソフト関係の故障であり、ダイオキシン対策工事そのものから傷みが来るのはおかしいと思う。また、ハードはコンピュータであり、焼却炉本体とは関係ないのではないか。</p>	<p>・ダイオキシン対策工事はハードとソフトを含めて設置した工事である。また、当該コンピュータについては、焼却炉の運転全てを司っているためである。</p>

工事名：破碎処理施設整備実施設計委託

質疑・意見等	回 答
<p>・当該設計とプラント工事は、どちらの入札が先なのか。</p>	<p>・プラント工事は業者を決めてから設計を行わなければ、設計をできる業者がいなかったため、工事の入札が先になり、プラント工事は落札業者と設計の随意契約を締結している。大規模なごみ処理施設は、性能発注方式が一般的であり、長い間の実績がある。</p>

<ul style="list-style-type: none"> ・ 他にもいろいろ見ているが、破碎処理施設は特殊なプラントだとは思えない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 先に破碎機等の大型機械が決まらなないと、土木・建築構造等が決まらないため、特殊なプラントであると考ええる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ プラント工事と設計の契約 2 本立てとなっているが、契約は 1 本立ての方が良いのではないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計終了後に積算した工事価格とプラント工事の入札価格を比較し、安い方の金額でプラント工事の本契約を締結することとしており、2 本立ての契約となる。

その他

質疑・意見等	回 答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価方式について、今後の導入予定はあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合評価方式については、全道的にも導入が進んでいない状況であり、今後、課題を解決したうえで、十分な体制を整えてから行うべきと考える。

平成 20 年度第 1 回千歳市入札等監視委員会 抽出事案一覧表

契約方法	種別	工種	工事・業務名
制限付一般競争入札	工事	建築	北栄団地建替工事 17号棟（建築）
		土木	20．千歳市浄化センター拡張工事(土木)
舗装		駒里 12号道路舗装工事	
土木		19．祝梅川 3 - 1号幹線下水道工事	
土木		20．1工区左岸 1号幹線下水道工事	
管		いずみ団地建替工事 1号棟（給排水）	
舗装		北栄団地 17・18号棟駐車場整備工事	
随意契約		清掃施設	焼却処理場 1号炉自動制御設備工事
指名競争入札	設計等	建築設計	(仮称)緑町団地建設実施設計委託(1号棟)
随意契約		建築設計	破碎処理施設整備実施設計委託